

平成26年第3回定例会

新斎場・新体育館の建設工事など請負契約を可決



平成26年第3回市議会定例会は、6月10日から25日までの16日間の会期で開かれました。

本定例会では、新斎場・新体育館などの建設工事請負契約や一般会計補正予算（第3号）などの議案等24件と請願5件及び意見書案4件の審議などを行いました。

また、23人の議員が市政に対し一般質問を行いました。

新斎場完成イメージ図

定例会の概要

第1日(6月10日)

専決処分、一般会計の繰越明許費繰越計算書などの報告後、市道路線の廃止、認定の2議案を可決し、請負契約締結や地域活性化センターの設置及び管理に関する条例の制定など13議案について各部署長から提案説明を受けた後、所管の各委員会にそれぞれ付託しました。

また、提出された5件の請願は、総務教育と市民経済の常任委員会にそれぞれ付託しました。

第2日、3日、4日、5日
(11日、12日、13日、16日)

市政全般の施策等について、4日間にわたり23人の議員が一般質問を行いました。

(一般質問の内容は4ページから9ページをご覧ください。)

常任・特別委員会の開催
(18日、19日、20日)

各委員会において、付託された議案及び請願の審査を行いました。

第6日(25日)

各委員会の委員長から、付託された議案の審査概要と結果が報告された後、市税条例等の一部改正及び地区区画区域内建築物の制限に関する条例の一部改正の2議案について反対討論がありました。賛成多数で原案のとおり可決しました。その他の議案も原案のとおり可決しました。

次に、多野藤岡広域市町村圏振興整備組合議会議員及び群馬県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙を指名推薦により行いました。

続いて、追加提出された専決処分の報告の後、人権擁護委員候補者の推薦3議案について同意しました。

次に、農業委員会委員4人を推薦しました。

また、議員提出議案の議員派遣2議案を可決しました。

続いて、常任委員会に審査を付託していた請願5件は、いずれも賛成少数で不採択となりました。

最後に、議員提出の意見書案

4件を原案のとおり可決しました。

可決した主な議案

新斎場建設工事などの請負契約

現斎場の隣接地に新しい斎場の建設を行うため、建設工事、電気設備工事、空調設備工事、衛生設備工事、火葬炉設備工事の請負契約を締結するものです。鉄筋コンクリート造で、大式場(約200人規模)、小式場(約100人規模)、告別小式場(約10人規模)を備え、平成28年4月の供用開始予定です。

地域活性化センター設置及び管理に関する条例の制定

寄付を受けた高崎電気館の施設を活用して集会室、研修室及び映画館を設置し、地域の方々の活動拠点や新たな文化活動の拠点として、街中の活性化を目指すもので、当センターの設置及び管理に必要な事項を定めるものです。

一般会計補正予算

大雪被害による農業対策、住宅復旧支援金、事業用施設復旧支援金や城南野球場防球ネット増設工事及び臨時福祉給付金給付事業などの補正を行うものです。

議案等審議結果

件名	結果
報告	
○専決処分報告(2件)	報告
○繰越明許費繰越計算書の報告(一般会計)	報告
○予算繰越計算書の報告(公共下水道事業会計)	報告
一般関係議案	
○市道路線の廃止	可決
○市道路線の認定	可決
○請負契約締結(新斎場建設工事)	可決
○請負契約締結(新斎場建設電気設備工事)	可決
○請負契約締結(新斎場建設空調設備工事)	可決
○請負契約締結(新斎場建設衛生設備工事)	可決
○請負契約締結(新斎場火葬炉設備工事)	可決
○請負契約締結(新体育館建設工事)	可決
○施行協定締結(新体育館建設に伴う上信電鉄線路横断歩道橋建設工事)	可決
予算関係議案	
○一般会計補正予算(第3号)	可決
条例関係議案	
○地域活性化センター設置及び管理に関する条例の制定	可決
○市税条例等の一部改正	可決(多数)
○児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	可決
○地区計画区域内建築物の制限に関する条例の一部改正	可決(多数)
○人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の一部改正	可決
人事関係議案	
○人権擁護委員候補者の推薦(3件)	同意
議員提出議案	
○議員派遣(広島平和記念式典)	可決
○議員派遣(広報委員会行政視察)	可決

請願の審議結果

提出された5件の請願を審議した結果、いずれも不採択となりました。

- 2015年NPT再検討会議に向けて日本政府に核兵器全面禁止のための決断と行動を求める意見書の採択について
- 「ゆきとどいた教育」の前進を求める意見書の採択について
- 全国学力・学習状況調査の学校別結果公表反対を求めることについて
- 最低賃金の改善と中小企業支援策の拡充を求める意見書の採択について
- 憲法解釈の変更による集団的自衛権の行使容認に反対する意見書の採択について

可決した意見書

可決した4件の意見書を国の関係機関などに提出しました。詳しい内容は、市議会ホームページをご覧ください。

- ウイルス性肝炎による肝硬変・肝がん患者に対する救済を求める意見書
- 地域包括ケアシステム構築のため地域の実情に応じた支援を求める意見書
- 総合的、体系的な若者雇用対策を求める意見書
- 2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた環境整備及び地域における取り組みへの支援を求める意見書

多野藤岡広域市町村圏振興整備組合議員の選出

おお たく りゅう いち 議員 いい つか くに ひろ 議員
大 竹 隆 一 飯 塚 邦 広

群馬県後期高齢者医療広域連合議会議員の選出

まつ ちと けん いち 議員 しば た まさ お 議員
松 本 賢 一 柴 田 正 夫

高崎市農業委員会委員の推薦

から さわ たか お 議員 あお やぎ たかし 議員
柄 沢 高 男 青 柳 隆
にし やま れい こ 氏 す だ なお こ 氏
西 山 禮 子 須 田 直 子

同意した人事案件

- 人権擁護委員候補者 せき ひろ こ 氏
 関 弘 子
- 人権擁護委員候補者 しま づ ふみ ひろ 氏
 島 津 文 弘
- 人権擁護委員候補者 よし だ かつ み 氏
 吉 田 勝 美